

戦争で焼け野原となり、武器を捨て、平和な国になるため、日本国憲法ができた 安倍政権下での68回目の終戦記念日は！

日本政府は、4月、国連の「いかなる状況下でも核兵器が二度と使われないよう求める」共同声明文への署名を拒否しました。

8/9、平和宣言を讀上げる田上長崎市長は、世界の期待を裏切ったと日本政府を強く批判しました。

「二度と、世界の誰にも、悲惨な被爆の被害は経験させない」という被爆国の原点に反する。原点に立ち返れ」と二度も繰り返して訴えました。

それ程、安倍政権の右傾化・暴走に危機感を持っているからでしょう。

7月の選挙で参議院でも過半数越えをした安倍政権は、戦後68年間の不戦の誓いを捨て、一気に・露骨に、武力で世界を渡り合おうとしています。

自衛隊のままでも海外で武

力行使できるよう「憲法解釈」する人を内閣法制局長に起用しました。

靖国神社参拝そのものが問題なのだ

中国や韓国に配慮して靖国神社への参拝をしないのではなく、

① 自存・自衛のためだったと侵略戦争を今も肯定している神社です。

② 「政教分離の原則」からして、戦争をすすめた権力側の、憲法をまもらなければならぬ国会議員の参拝そのものが憲法違反なのです。

③ 亡くなった英霊に対する感謝の参拝というが、戦争を押し進めた戦犯も国民の知らない間に合祀された神社であることも問題なのです。

松江市の小中学校の図書館からマンガ「はだしのゲン」が消えた

いまや世界の20ヶ国で読まれているマンガ「はだしのゲン」。松江市の昨年の12月議会で「残酷な場面を未発達の子供たちに見せてはならない。天皇批判がある。」と歴史認識を問題にした陳情がありました。その後、校長会で市内42校の図書館での閲覧も貸出も禁止されました。まるで事実を隠し

言論統制をしていた戦時中のようです。

皆野・長瀬上下水道組合議会 全員協議会の報告（8/7）

昨年10月にオープンした

「道の駅みなのは、今年5月

の大型連休に多くの観光客の利

用によりトイレ浄化槽が処理不

能状態になりました。トイレの排

水処理方法を抜本的に変更しな

いと、今後も同様のことが起きる

ことが考えられます。また、公共

性の高い施設でもあります。

以上のことから、皆野・長瀬町

で協議した結果、浄化槽の改造・

新設ではなく、公共下水道として

排水処理します。

☆公共下水道計画区域に

編入する地域

皆野町皆野小倉谷の一部

皆野町皆野鳶沢の一部

☆この地域は、ガスト、やおよし流通センターなど7事業所があるところとす。

☆費用は約3800万円

新米議員のひとりごと

常山 知子

「秩父音頭まつり」最後を飾る打ち上げ花火、今年も夜空をきれいに飾りました。

その一発の花火の中に「白寿を祝って花火をあげることを喜んでいた吉岡カツおばさんは、三味線と踊りが大好きだった。いま、喜四郎さんにいい音色と踊りを見せながら、空の上でみているのかな」

提供者、小柱のおい、めいの花火を見に来た、提供者の小柱の女性二人に偶然会いました。話をしているうちに「知子ちゃんでしょ？」「一緒に遊んだことがありますよ」昔のことがいろいろと思ひ出され、彼女の父親は？よく実家に手伝いに来てくれた「小柱のおじさん」しばらく、懐かしい話が続きました。流し踊りのコンクールが終わり、一発目の花火が夜空に響きました。懐かしい方をひきあわせてくれたおばさん！ 花火を見ていますか？

大企業の内部留保を賃上げに！
原発ゼロこそ経済に展望ひらく！
—日本共産党—

生活・法律相談 お気軽にご相談下さい
町議会議員 常山 知子
電話・FAX 62-6733